



童話の里



議会だより

第123号

2017

2.15

日本の古典文化を楽しむ

1月11日、玖珠美山高校で百人一首大会が開催され、生徒たちは楽しみながら、日本の古典文化の面白さを感じていました。

もくじ

12月議会で決まったこと	2 P
請願書・意見書	3 P
補正予算	4 P
委員会報告	6 P
特別委員会報告	10 P
一般質問	12 P
I・Jターン者の声	14 P

12月議会で決まったこと

会期：12月2日～12月20日

(全)：全員賛成
(多)：賛成多数

議案 19件

議案番号	案 件 名	付託	採決月日	結果	
議案第103号	玖珠町博物館 久留島武彦記念館の設置及び管理に関する条例の制定について	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第104号	玖珠町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第105号	玖珠町非常勤特別職の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第106号	玖珠町職員の給与に関する条例の一部改正について	—	12月2日	全	可決
議案第107号	玖珠町税条例の一部改正について	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第108号	玖珠町国民健康保険税条例の一部改正について	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第109号	玖珠町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第110号	玖珠町簡易水道事業条例の一部改正について	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第111号	字の区域の変更について (玖珠町大字山浦字堂ノ久保及び舞原の一部)	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第112号	町道路線の認定について (矢野釣線)	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第113号	町道路線の認定について (長刈第三支線)	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第114号	権利の放棄について (社団法人玖珠町畜産公社に係る債権)	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第115号	平成28年度玖珠町一般会計補正予算 (第3号)	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第116号	平成28年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算 (第2号)	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第117号	平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第4号)	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第118号	平成28年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)	総務文教民生	12月20日	全	可決
議案第119号	平成28年度玖珠町水道事業会計補正予算 (第2号)	産業建設まち	12月20日	全	可決
議案第120号	玖珠町副町長の選任について	—	12月20日	全	同意
議案第121号	玖珠町教育委員会教育長の任命について	—	12月20日	全	同意

請願 1 件

請願番号	請 願 の 要 旨	付託	採決月日	結果	
請願第 3 号	犯罪被害者等の支援に関する条例制定を求める請願書	総務文教民生	12月20日	全	採択

意見書 1 件

発議番号	件 名	議決月日	結果	
発議第 2 号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	12月20日	全	可決

被害者が抱える様々な問題

- 精神的ショックや身体の不調
- 医療費の負担や失職、転職などによる経済的困窮
- 捜査や裁判の過程における負担
- 周囲の人々によるうわさ話やマスコミの取材・報道による精神的被害

玖珠町民の誰もが犯罪の被害者となる可能性があり、犯罪被害者とその家族又は、遺族の視点に立った支援策を講じることにより、権利利益の保護が図られる社会の実現が必要です。

本請願は、国の犯罪被害者等への救済措置だけでは不足しているため、地方自治体に犯罪被害者等の支援にかかる体制の整備を求めるものです。

全会一致で採択すべきものと決しました。

犯罪被害者等の支援に関する
条例制定を求める請願書

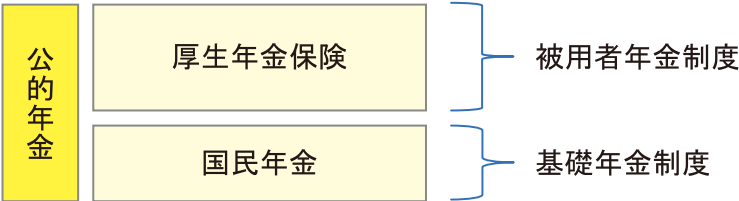
大分県内にて意見書を
可決した市町村議会

別府市	竹田市
由布市	豊後大野市
中津市	日出町
宇佐市	玖珠町
佐伯市	九重町
臼杵市	姫島村

地方議会議員が安心して議員活動に専念し、また、国民の幅広い政治参加や議員を志す新たな人材確保のためにも、年金制度は必要不可欠であることから、基礎年金に上乗せの報酬比例部分のある被用者年金制度への加入を国に要望するものです。

全会一致で可決しました。

地方議会議員の厚生年金制度への
加入を求める意見書



議案第115号 平成28年度玖珠町一般会計補正予算（第3号）

新設中学校建設事業費



3億3974万8千円

障がい者福祉費



3160万2千円

臨時福祉給付金事業費



平成28年度
臨時福祉給付金

1人につき1万5千円

支払対象者：約4千人

平成28年度の住民税が非課税の方
(課税者の被扶養者や
生活保護の受給者等を除きます)

6380万8千円

ふるさと応援基金費



法人間連携組織育成事業



児童措置費



担い手確保・経営強化支援事業



畜・酪収益力整備等特別対策費





総務文教民生

平成28年第4回玖珠町議会定例会において、総務文教民生常任委員会に審査の付託を受けました議案8件、請願1件について、12月12日審査した結果を報告します。

議案第103号

玖珠町博物館 久留島武彦記念館の設置及び管理に関する条例の制定について

本案は、(仮称)玖珠町立博物館改修工事の施設整備に伴い、条例を制定するものです。

「全員賛成」

議案第104号

玖珠町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

本案は、平成28年度人事院勧告に基づき、条例を改正するため提出するものです。

「全員賛成」

議案第105号

玖珠町非常勤特別職の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

本案は、農業委員会に関する法律の改正に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員に対し、玖珠町非常勤特別職の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正するものです。

「質疑応答」

問 農地利用最適化推進委員については、定期的な会合をしていないが、自己の判断基準の中で、農地の集積で能率給を支払うのか。また想定される金額はいくらか。

答 農地集積進捗状況等を把握して、計画目標の達成状況の成果に応じた点数制で金額が算定され交付されます。月額上限が一万四千円です。

また調査、相談、会合への出席等の活動実績は月額六千円を上限に交付されます。活動の把握は月に一度、活動月報の提出により確認しています。

交付金額は合計で月額上限がひとり二万円です。

問 農業委員と推進委員は、合同で会合するようになっていないが、能率給を支払っていく中で支障はないのか。

答 農業委員会の今までの業務「農地法等



【現在の報酬】

- ・ 農業委員会 会長 203,000円／年
- ・ 農業委員会 委員 174,000円／年
- ・ 農地利用最適化推進委員 174,000円／年



【改正による追加】

- ・ 能率給（予算の範囲内で町長が定める額）
- ・ 費用弁償（4,000円）

「全員賛成」

により、その権限に属した事項」に、任意業務であった「農地利用の最適化の推進」が新たに必須業務となったため、最適化推進委員と交付金が新設されました。業務には両委員会の連携が必要と思われるため、現在、大分県農業会議や他市町村とも連絡を取り、委員会への推進委員の出席や、合同会議、合同研修の開催等を議論しているところです。



農業用地の管理

議案第107号

玖珠町税条例の一部改正について

議案第108号

玖珠町国民健康保険税条例の一部改正について

107・108号は、

所得税法等の改正に伴い、条例の一部の改正を行うものです。

「全員賛成」

議案第117号

平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）

本案は、二千四百四十万二千円を減額補正するものです。

問 国民健康保険事業は、平成30年4月に県下統一に向けての準備を行っていると思うが、経過はどうなっているか。

答 納付金及び標準保険料率の算定にあたって検討を行っています。

「全員賛成」

議案第118号

平成28年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

本案は三百四十九万四千円を追加補正するものです。

問 介護度が軽くなった事で、給付費の減額になっていないか。

答 今回の補正は項目の組み替えによるもので、減額にはなりません。

「全員賛成」

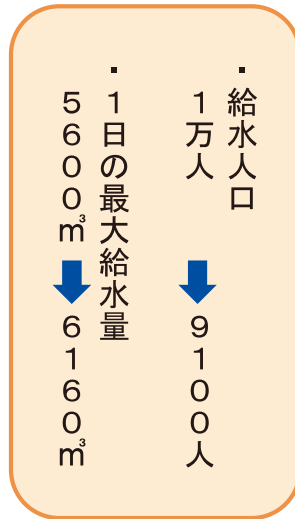
平成28年第4回玖珠町議会定例会において、産業建設まちづくり常任委員会に審査の付託を受けました議案8件について、12月13日審査した結果を報告します。

議案第109号

玖珠町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

公営企業の経営基盤強化のため北山田簡易水道事業と玖珠町水道事業の統合及び、大隈地区・戸畑地区などの給水区域の一部を追加するため改正するものです。

「全員賛成」



議案第110号

玖珠町簡易水道事業条例の一部改正について

玖珠町水道事業基本計画に基づき、北山田簡易水道事業を玖珠町水道事業に統合す

ることに伴い、関係条項を整備するための改正です。

「全員賛成」

議案第112号

町道路線の認定について（矢野釣線）

新たに2路線が町道に決まる



矢野釣線 (L=128m)

議案第113号

町道路線の認定について（長列第三支線）

この2路線は、道路の改良に伴い町道に認定するものです。

「全員賛成」



長列第三支線 (L=397m)

議案第114号

権利の放棄について

(社団法人玖珠町畜産公社に係る債権)

社団法人玖珠町畜産公社との間で、平成18年4月1日に締結した土地の賃貸借契約に基づき、平成23年度から平成28年度までの未払い賃料六百六十万円及びこれに対する遅延損害金債権を放棄するものです。

畜産公社は、玖珠町と旧玖珠町農業協同組合が出資し、昭和49年11月に設立。法律の規定に基づき、平成25年12月1日に解散しました。公社の財務状況では弁済資力がなく、債権回収の見込みがないため、代表清算人から公社の速やかな清算業務の結了を行うため、権利の放棄を求められています。

「全員賛成」

議案第116号

玖珠町簡易水道特別会計補正予算

(第2号)

本案は、歳入歳出予算から五百九十四万円を減額するものです。主な内容は、新規加入世帯の工事費等です。

「全員賛成」

負のレガシー（遺産）となった施設

玖珠町万年山地区共同利用模範牧場



別会告 員報 特委報

基地対策

平成28年第3回玖珠町議会定例会において、基地対策特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件について、10月27日特別委員会を開催しましたので、その結果を報告します。

【協議内容】

自衛隊の再編による玖珠駐屯地隊員の著しい減員（180人）に対し、委員会は防衛省、九州防衛局、西部方面総監部へ隊員の復元、増員を要望することに決しました。

【要望理由】

隊員の減少は家族を含めて町の人口減少につながり、町内経済や今後のまちづくりに多大な影響が考えられる。

【委員からの意見】

- 一、先の新聞発表では「隊員の減員は、一年限りで翌年には回復させる」といった内容であり、あえて要望をする必要性があるのか。
- 二、要望書を提出するなら、正副議長だけで良いのではないか。
- 三、一日も早く元の隊員数へ復活するように防衛省へ要望書を提出するべきである。

【その他】

11月24日、長崎県「西海市議会基地対策特別委員会」の視察を受け、周辺環境整備の状況とSACO予算及び交付金の使途などの意見交換をしました。

※SACO予算とは…

沖縄の米軍基地の整理縮小等を協議した日米両国政府による委員会（SACO）が沖縄県民の負担を軽減するための経費と、米軍再編事業のうち日本全国の演習場で実施する地元の負担軽減に資する措置に係る経費です。



議会改革

平成28年第3回玖珠町議会定例会において、議会改革特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件について、特別委員会を開催しましたので、その結果を報告します。

●10月14日、第4回議会改革特別委員会を開催し、議員と住民の意見交換会の内容について協議を行いました。

・課題としては各自治区に案内をしているものの参加者が少ないため、防災無線や公共施設にポスターの掲示、声掛けを行う。また、学生や企業・団体を対象にした意見交換会を開催してはどうかとの意見が出ました。

・葬祭場

・温泉施設など

【その他の意見】

・周辺地域と中心地域の活用方法に相違が感じられた。

・跡地を地域活性化に利用したい。

・住民参加の跡地活用協議会を早急に設置する必要がある。

●10月28日、第5回議会改革特別委員会を開催し、議員と住民の意見交換会の集約と、議会基本条例の策定について協議を行いました。

①議員と住民の意見交換会の集約

中学校跡地の活用について

【主な意見】

- ・高齢者福祉施設
- ・都市との交流施設



②議会基本条例の策定

議会基本条例については

第一章から第十章にわたる項目で構成することを確認しました。

【議会基本条例(案)】

第一章 目的

第二章 議会、委員会及び議員の責務

第三章 町民と議会の関係

第四章 議会と行政の関係

第五章 自由討議の推進

第六章 災害時における議会・議員の対応

第七章 議会改革の推進と政治倫理

第八章 議員の定数及び議員報酬

第九章 議会事務局

第十章 最高規範性及び見直し手続き

●11月22日、第6回議会改革特別委員会を開催し、前回に引き続き議会基本条例について素案の検討を行いました。



小幡 幸範

生活水準の向上について!!

問い

町水道の給水区域の見直しについて対応状況を伺う。

答え（梅木建設水道課長）

平成29年4月1日の県知事の認可決定に向け関連資料の整理を現在行っているところです。

問い

寺村・大隈など町水道が行き届いていない地域が多数ありますが、どのような考えか伺う。

答え（梅木建設水道課長）

大隈地区につきましては、今回の変更認可の中で、給水区域見直しの取り組みを行っています。寺村地区については地元水道組合で十分な維持管理ができています。今のところ給水区域の拡張の予定の中には入っていません。民営で運営している地区や住民の皆様については、玖珠町飲料水給水施設整備事業で対応していきたいと考

えています。

公共交通の整備について!!

問い

平成31年に統合する中学校のスクールバスについて現状の考えを伺う。

答え（長尾教育総務課長）

現在の通学手段は、徒歩・自転車・スクールバスまたはスクールタクシーです。また、ルールづくりを行うべく協議を進めているところです。具体的なスクールバスの運行につきましては運行業務を委託する方向で考えており、事務局の素案段階では11便ほどの運行が必要と考えています。また、スクールバスが地域公共交通の一部を担うということは現在のところ考えていません。

その他の質問

一、林業振興について
一、予算執行について



大野 元秀

中学校の跡地の活用は!!

問い

くす星翔中学校の開校に伴い、廃校となる7校の跡地の活用について伺う。

答え（衛藤総合戦略室長）

中学校跡地活用の基本方針として、玖珠町第5次総合計画の将来像を目指した施策実現や学校創立以来の地域の実績や文化の蓄積、地域住民の方々や卒業生の思いを大切にしながら、長期・広域的・複合的・地域的視点等を十分検討していく考えです。

伐株山休憩舎の課題解決は!!

問い

伐株山休憩舎の利用につきましては、素晴らしい眺望を生かし、癒しの空間、語らいの場として、町内の方のもとより、町外からのお客様に利用していただく事が町



休憩舎の活用は!?

の方針です。オープン以降、十分に活用されてないのではないかと町民の声があります。また、町外から憩いの森に立ち寄られた方からも休憩舎に入れなかったとの苦情を聞きます。

このような町民からの声、来訪者からの声を行政としてどのように受け止め、今後どのように対応し、このような課題をどう解決するか、見解を伺う。

答え（村木まちづくり推進課長）

議員指摘の閉館時の周知、夏場の猛暑対策等、課題も出ているところです。このような諸問題の解決に向けた早急な対策が必要であると考えています。



石井 龍文

観光行政の取り組みについて!!

問い

伐株山の休憩舎はいつ開いているのか聞かれたが、運営状況を伺う。

答え（村木まちづくり推進課長）

月・火曜日休みで、残りの5日間を道の駅所有のフードカーが、午前11時から午後3時まで開舍しています。

問い

観光客は毎日来ると思うが、曜日に関係なく開舍できないのか。また、どのようなサービスを行っているのか伺う。

答え（村木まちづくり推進課長）

開舍日については、再度道の駅と協議を進めます。フードカーについては、コーヒーや軽食、夏はかき氷を販売しています。

問い

機関庫ミュージアムの床板が盛り上がっているが、修理は出来ないのか。

いのか伺う。

答え（中島商工観光振興課長）

床下換気扇を設置しましたので、様子を見て直らなければ別の対策を考えます。

防災対策について!!

問い

熊本・大分地震を経験し、指定避難所の運営方法や、指定場所の変更について考えているのか伺う。

答え（藤林環境防災課長）

町内に12ヶ所の指定避難所がありますが、場所等の見直し予定はありません。また、指定避難所から距離のある自治区については、自治公民館を1次避難所として、ますので自治区毎に協議をしています。ただくのが良いと思います。

問い

防災士の資格取得者が多くなりましたが、町としてどの様に捉えているのか伺います。

答え（藤林環境防災課長）

防災士の役割は、地域や職場での防災意識の啓発活動、実際に災害が発生した時には公的支援が到着するまでの対応等をお願いすることになります。



松下 善法

本町の道路の安全対策について!!

問い

昭和43年から計画している都市計画について、国や県と連携が取れているのか。また、進展のない計画を見直さないのか伺う。

答え（梅木建設水道課長）

現在の計画が相当に古いので、計画の見直しをする必要があると考えています。

問い

森の双葉町から駅通りまで小学校・中学校・高校があり通学路になっている。先ほどの都市計画が進まないのであれば、子ども達の安全な通学路を確保出来ないのではないのか伺う。

答え（長尾教育総務課長）

道路管理者との協議になるが、安全な歩道の拡幅やカラー舗装が有効ではないかと思っています。道路の改良が見込めない部分については教育委員会からも働きかけ

を行っていきたいと考えています。

道の駅くすからの安全な道路の整備について!!

問い

観光客に自衛隊道路を自転車で走らせるのは危険である。安全な通学路・健康ウォークを含め、道の駅から旧森まで河川右岸の土手を整備して有効利用が出来ないか伺う。

答え（梅木建設水道課長）

県からも具体的な話がありません。町と致しましては、まちづくりに前向きな提案と受け止め実現可能な方を含め、県と協議を続けていきたいと考えています。



その他の質問

一、役場の駐車場について

カタリヨ

玖珠町大字帆足371

店主 山口 直也

電話 72-1514

営業日 月曜日～土曜日（日曜定休日）

営業時間 11時30分～14時、18時00分～23時00分

出身地 福岡県飯塚市

【玖珠町に住んで思うこと】

飲食業は時間の制約が長い業種です。これまでに私がお世話になったどの飲食業経営者も「経営していくこと」と「家庭を持ち子どもを育てること」の両方を得ることは難しい状況にあり、これからの自分の人生を考え、その両方が取れる場所が妻の地元である玖珠町でした。

都会では味わえない四季を感じ、のびのび育つ自分子どもたちを見て選択に間違いはなかったと感じています。今では子育てをしながら経営をしている仲間も増え「負けられない気持ち」で頑張っています。

【玖珠町に望むこと】

玖珠町は久留島武彦翁の功績により「童話の里」としてPRしていますが、その功績にすぎればかりで未来の子どもたちへの動きが少ないように感じます。

具体的には安全な通学路の整備・確保ができていないことや近所で遊ばせる公園・広場が少ないことです。一人に一台車を持つ社会であり、子どもを育てる親として車の往来が多く心配が絶えません。

また、「童話の里」としてPRしているにもかかわらず、本に触れる子どもたちが少なく感じます。乳幼児のころから本に触れさせようと尽力されている先生方も多くいますが、小中学生にもなると本を読む子どもは少ないようです。テレビゲームやインターネットの普及で便利になるほど本を読むことの重要性があると思いま

す。「童話の里」だからこそできる子どもたちと本の距離を縮める工夫や環境整備を希望します。

農業生産者の方々と飲食店が連携し「食で玖珠町の観光を盛り上げよう」という計画を立ち上げました。異業種の方々と交流をはかり意見を聞くことで「新たな気付きや発見」があり、ネットワークを作る重要性を痛感しました。

玖珠町には他の市町村にも誇れる観光資源がたくさんあります。どの観光資源をいかに大きなネットワークで活用していくかが今後の課題になると思います。



12月議会の傍聴者数は、22人です。
議会の傍聴におこしください。
次回の定例会は3月です。

「議会広報編集委員会」

委員長	中川 英則
編集長	小幡 幸範
委員	松下 善法
委員	大野 元秀
委員	松本真由美
委員	中尾 拓
委員	石井 龍文

極寒の中での 特別点検

